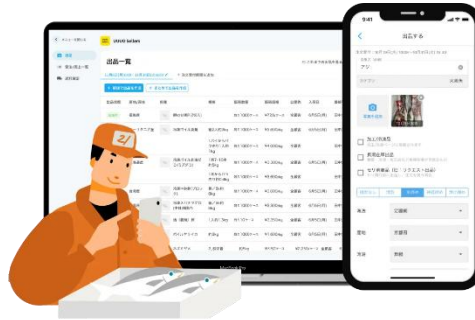


2025 年 4 月 30 日
アグリビジネス投資育成株式会社

株式会社ウーオへの出資について

アグリビジネス投資育成株式会社（取締役代表執行役社長：堀部恭二）は、水産流通におけるデジタル化や需給最適化に取り組む株式会社ウーオ（代表取締役：板倉一智、以下「当社」）に対して出資しましたのでお知らせいたします。



当社は、「日本の水産業にとって、新しい流通をつくる」をミッションに掲げ、テクノロジーの力で日本の水産流通の課題解決にチャレンジをしている広島発スタートアップです。現在は、BtoB 水産マーケットプレイス「UUUO」および水産卸売業者間受発注システム「atohama」を展開しており、デジタル技術を活用して水揚げ情報や漁獲情報が見える化し、最適な需給バランスを生み出すことを通じて、持続可能な水産業の実現に向け取り組んでいます。

2020 年に卸売市場法が改正され、市場を問わず自由な取引が可能となりましたが、水産流通については仲買人や仲卸業者、小売などの流通プレーヤーが自由に仕入販売を行う情報インフラが整っていないことに加え、FAX、電話による従来のペーパーベースを中心とした業務運営が行われてきており、卸売業者間での受発注ミス、長時間労働などが課題とされてきました。

こうしたなか、当社は水産仲買人として水産流通の現場に携わった経験とデジタル技術を融合させ、水産流通における課題解決につながるソリューションを提供しています。BtoB 水産マーケットプレイス「UUUO」は、産地の出品会社と消費地の購入会社が市場を問わずマーケットプレイス上で売買を行うことで、情報をよりオープン化し市場間の需給の偏りを低減しています。また、水産卸売業者間受発注システム「atohama」は、主に水産卸売業者間の受発注業務で利用されており、従来のペーパーベースの受発注業務をデジタル化することで業務効率化に貢献しています。さらに、全国の中央卸売市場のデータを「UUUO」に接続することで、市場ごとの流通データ（魚種・数量・価格等）がリアルタイムで可視化されます。当社は、「UUUO」と「atohama」の 2 つのプロダクトの特性を活かしながら相互に連動させることで、水産流通においてこれまでにない新たな価値を提供していくことが期待されます。

アグリビジネス投資育成株式会社（以下「弊社」）は 2002 年に設立され、「国内農林漁業及び



食品産業の持続的な発展」を目的として、農林漁業法人、国内外の「食のバリューチェーン」に関わる企業に対して、地域活性化や新しいビジネスの創出、新たなバリューチェーンの構築・改善等への取り組みを支援しております。

当社については、「UUUO」、「atohama」などのサービスを通じて水産流通におけるこれまでのボトルネックを解消することにより、バリューチェーンの最適化に寄与すること、ひいては持続可能な水産業の実現への貢献が期待できる点を高く評価し、この度出資を決定いたしました。本件出資後におきましても、弊社株主である日本政策金融公庫、農林中央金庫をはじめとした JA・JF グループ等のネットワークを活用しながら、当社事業をサポートすることを通じて、国内農林漁業及び食品産業の持続的な発展に貢献できるよう取り組んでまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

アグリビジネス投資育成株式会社 総務部 中原 TEL : 03-5577-6377